

保護者の皆様

八王子市立小宮小学校

校長 安藤 臣一

令和4年度当初の本校の感染対策について

陽春の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。学校では新年度が始まり、子どもたちは新しい学年となって、とても張り切って頑張っています。

さて、今年度もコロナ禍でのスタートとなりました。東京都においては、蔓延防止等措置は解除されているものの、依然として高い水準で新規感染者が増えており、予断を許さない状況です。

つきましては年度当初にあたり、以下のように本校の感染対策を見直しました。改めて全職員・全児童と一緒に感染対策に取り組むたいと考えています。不十分な点もあるかと思いますが、ご理解とご協力をいただけると幸いです。

なお、この対策は4月現時点での対策であり、今後の感染状況によって変更することがあります。その場合は、随時皆様にお知らせしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

1. 小宮小学校の感染対策の考え方

- ・「ウィルスを持ち込ませない、広げさせない、持ち帰らせない」という視点から感染対策を行う。
- ・校内での感染およびクラスターの発生を防ぐという視点から感染対策を行う。

2. 感染対策の実際

(1)「ウィルスを持ち込ませない」対策

- ・ご家庭では、登校前にお子様に発熱等の症状が見られる場合は、お子様の登校を控えていただくようお願いいたします。
- ・ご家族に体調不良の方がいる場合は、念のため登校を控えていただけますようお願いいたします。
- ・登校時に健康観察票による検温結果の確認と健康状態を把握します。ご協力をお願いいたします。
- ・登校後に体調不良を訴えた児童は、すぐに保健室に移動し、その後下校していただきます。(早退)
※保健室内での感染を防ぐために、けが等で利用する児童と導線を分けて対応いたします。

(2)「ウィルスを広げさせない」対策

本校では、できる限りのソーシャルディスタンスと換気、マスクの着用と手洗いを組み合わせて以下のように「ウィルスを広げさせない」取組を進めていきます。

①手洗いの徹底

- ・感染対策の基本として手洗いを以下のタイミングで行います。
1. 登校時 2. 休み時間の外から戻った時 3. 外体育の後 4. トイレの後 5. 給食の前後
- ・手洗いは石鹸を付けて行い、しっかりと流水で流します。
- ◎手洗い後のために、ハンカチ・ハンドタオル等を複数枚ご用意ください。

②教室の感染対策

- ・児童の机を接触させず、一つ一つを独立させて配置します。その場合は、教室の空間を最大限活用し、できる限り間隔を開けます。
- ・教室内の窓およびオープンスペースの窓を開け、空気の流れを作り出し常時換気をします。中・昼休み時間には窓を全開にします。

③授業での感染対策

- ・児童はマスクを着用して授業に参加するようにします。(不織布マスクを励行します)
- ・基本的に友達と学習用具の貸し借りはしません。

- ・音楽では、リコーダーや鍵盤ハーモニカの学習でマスクを外す際は、換気をしながら指導時間を短くして演奏をします。歌唱は一定方向を向いて、マスクをして歌います。
 - ・理科、図工、家庭科では、机の配置が向き合っているため、私語に気を付けて学習をすすめます。
 - ・体育では、原則一定の間隔をとってマスクを外して運動を行い、話し合う時などはマスクを着用します。マスクを外す判断は児童の意思を尊重しますが、熱中症等を考慮して担任が指示を出すこともございます。
- ◎複数のクラスが利用する特別教室(体育館を含む)を使用する前後には手指のアルコール消毒を行います。

④休み時間（外で遊ぶとき）

- ・マスクを着用して遊ぶようにします。(時間が短いため)
- ・感染状況が落ち着くまで分散遊びを継続します。(中休み…1, 2, 6年生、昼休み…3, 4, 5年生)

⑤給食時の感染対策

食事の際はもっとも感染リスクが高いとされていることから、給食時では以下のような対策を進めてまいります。

- ・給食の開始時には、全員手洗いを行います。
- ・配膳の用意の際は、配膳を待つ間は、マスクを着用して話はしません。
- ・配膳の際は、給食当番はマスクを着用して配膳する。
- ・喫食の際は、全机を前方向に向けて、「黙食」を行います。
- ・喫食が終わった児童はマスクを着用して、静かに終了時刻を待ちます。
- ・「ごちそうさま」で食事が終わったら、全員手洗いをします。

⑥教員による感染対策

教員が児童に感染させないために、最も効果的とされる「不織布のマスク」を着用して授業等を行います。また、児童においても、可能であればできるだけ不織布のマスクの着用を奨励いたします。(この場合も記名はお願いいたします。)

⑦学校行事での感染対策

基本的な考え方

学校行事は、どの学年の子供たちにとっても学校行事は「たった一度の機会」であり、大きな成長の機会です。そして学校生活の大きな思い出となります。したがって原則中止はせず、感染状況に応じて工夫して実施します。そして感染拡大がさらに深刻化し、開催そのものが大きなリスクを生み出すような場合は、「命最優先」で判断をしてまいります。

⑧アルコール消毒について

- ・学習形態によっては、授業を担当する教員の判断でアルコール消毒を行います。
 - ・共用部分(手すり、扉、水道の蛇口、スイッチなど)の消毒については、学校の職員が中昼休み後に行います。
- ◎ご家庭の判断でアルコール消毒液を持参することは可能です。

3. その他

◎オンライン授業について

今後もオンライン授業を実施する必要性が生まれてくると考えています。そこで令和3年度のオンライン授業の内容を振り返り、よりよい方向に改善をするための検討を進めていきます。方針が決まり次第、保護者の皆様にお知らせいたします。

◎感染状況の情報公開について

児童、保護者の方に安心していただける感染状況の情報公開については、現在教育委員会と協議検討をすすめています。